

平成20年(2008年)8月2日 土曜日



調湿木炭「炭八」の防音効果について説明する出雲土建の石飛社長

島根県出雲市の建設業  
「出雲土建」(石飛裕司社長)は、同社開発の調湿木炭「炭八」に防音効果があることを、島根大などとの

島根県出雲市の建設業  
「出雲土建」(石飛裕司社長)は、同社開発の調湿木炭「炭八」に防音効果があることを、島根大などとの

共同研究で実証したと発表した。子供が走る音のように「重量床衝撃音」に対し30%小さくする効果が認められた。同社は防音効果に

## 調湿建材「炭八」に防音効果

島根大など実証

について特許出願した。

炭八は、針葉樹の廃木材から製造した木炭を不織布の袋に詰め、床下用の調湿

建材として平成14年から販売を開始。優れた調湿効果から小児ぜんそくななどの症状改善効果も報告されてい

る。16年3月にはマンション向けの天井用を開発し、これまで同社が建設した出雲市と斐川町の22棟で使用している。

入居者のアンケートから

「上階の音が静かになっ

た」という意見が寄せら

れる。

を確かめた。

天井裏1平方㍍に6袋を

敷きつめた実験では、重量

床衝撃音は4~5dB低減。

コンクリート床を約3㌢厚

くしたのと同じ効果で、音

は30%小さく聞こえる。

粒状の木炭を袋詰めにしたこ

とで天井自体の振動を抑

え、さらに音を吸収する効

果を得ているという。

石飛社長は「思わず副産物でした。この防音効果を付加価値として東京や大阪の高級マンションにも売り出し、多くの住民に喜んでもらいたい」と話している。

炭八は、同社の子会社「出雲カーボン」が製造、販売。問い合わせは出雲カーボン(80853・24・8808)へ。

炭八は、同社の子会社「出雲カーボン」が製造、販売。問い合わせは出雲カーボン(80853・24・8808)へ。